

(様式第 6 号)

我一小発第 1 2 号
令和 7 年 4 月 2 8 日

我孫子市教育委員会 あて

我孫子市立我孫子第一小学校 学校運営協議会
会 長 齊 藤 修 一

令和 7 年度 第 1 回 学校運営協議会 会議報告書

このことについて、我孫子市学校運営協議会規則第 1 2 条の規定について、次のとおり報告します。

出席委員氏名：齊藤修一 荒井英徳 伊關美希子 橋本恵美 平塚響子
左近司詩子 中野直美 五十嵐絢子 佐藤弘隆（1 名欠席）

記録者氏名 ：五十嵐 絢子

(令和 7 年 4 月 2 5 日実施)

主な議事	発言者	協議・発言等の概要
○はじめの言葉	教頭	
○任命書交付	校長	今年度より、我孫子南地区社会福祉協議会から左近司詩子様が我孫子市教育委員会より委員に任命。
○校長挨拶 ○会長、副会長選出	校長	会長 齊藤修一委員 副会長 荒井英徳委員 全会一致で承認。
○令和 7 年度 学校経営方針	校長	令和 7 年度白山中学校区小中一貫教育グランドデザインならびに令和 7 年度我孫子第一小学校学校経営方針をもとに、今年度の学校経営の基本方針について説明。
意見交換	委員 委員 委員 委員	・学校経営のビジョンが良く見えた。 ・しっかり説明していただき、校長の思いを受け止めることができた。 ・学校力の底上げが期待できると感じた。ぜひ協力していきたい。 ・いじめのことなどについて、改善してもらえると感じた。実際に、今、学校はどうなっているか。

○教育活動 年間計画	校長	・発達段階において、子ども同士のトラブルは起こり得るものである。起こったことに対して適切に対応し、子ども達の成長につながるようにしていきたい。しかし、こうしたトラブル等によって深く傷ついてしまったり、登校が難しくなってしまうケースもある。未然防止に努めるとともに、そうならないよう学校全体でケアしていきたい。 ・不登校については、校内教育支援センターのひなたぼっこルームを利用している児童や、学校外の学習の場を利用している児童もいる。それぞれに応じた支援を行っていく。
	委員	・管理職が笑顔でいるというのは、とても良いことだと思う。若手の先生方が相談しやすく、また「聞いてもらえる」というと安心感につながると思う。
	委員	・若手教員の育成という点では、先生方の「判断のものさし」を伸ばしていけるように、管理職が先生方を育ててほしい。
	会長	学校経営の基本方針について全会一致で承認
	教務主任	・昨年度から、2～4年生の授業を、約週1時間減らしている。子ども達の生活に余裕をもたせ、教員の働き方改革にもつなげていく。 ・児童会行事については、児童の主体性を大切にして取り組んでいく。 ・今年度の運動会は、児童への暑さ対策と保護者の負担軽減を踏まえ、午前中実施後、引き渡し訓練と抱き合わせて行う。 ・5年生はこれまでの林間学校から宿泊体験学習となり、館山方面に1泊となった。これから児童とともに計画を立てていく。 ・校内研究については、これまでの総合的な学習の時間の取組で育んできた力を生かしながら、今年度から研究教科を国語として取り組んでいく。 ・年間活動計画については、資料のとおり。このほか、今年度も地域や市内に出向いて、地域学習を進めていく。
意見交換	委員	・八坂の祭り（3丁目、4丁目）が7月19・20日に予定している。これまでも、学校の先生方が地域に出て一緒に参加してくれている。今年度も予定に入れてほしい。

○意見及び情報交換 ・今年度の学校運営協議会の方針について	委員	・先生方の会議などは、今どういう持ち方をしているのか。
	教頭	・週に1回の終礼と、月1回の職員会議を実施している。働き方改革に伴い、ペーパーレス化を進めている。
	委員	・そうであるならば、この学校運営協議会も、資料印刷は不要である。データで送ってもらえれば、タブレットで見るなり、各自印刷するなりそれぞれで行うので、ぜひ負担軽減を進めてほしい。
	会長 教頭	合意確認 ・今後、そのようにさせていただく。
・一年生を迎える会 を参観して	教頭	・昨年度白山中学校区のCSスローガンとして「みんなで育てる『地域の子ども』」が決まった。引き続き、地域、保護者と連携して子ども達を育てて生きたい。特に、子ども達に「地域の皆さんに育てていただいている」ことを感じてもらい、感謝の気持ちを持てるようにしていきたい。ついては、今年度、以下4点お願いしたい。 ・学校運営協議会委員や地域のボランティアの方の顔写真を学校に掲示し、子ども達に知ってもらうようにする。 ・学校の様子を学校運営協議会委員の皆様にどんどん見に来ていただきたい。 ・子ども達の応援団として、子ども達から地域へのお願いや学習の協力依頼が出てきたときには、学校運営協議会で一緒に考えてほしい。 ・学校の環境整備ボランティアの輪を広げるのに、ご協力いただきたい。
	委員	・南地区社協では、四小と昔遊びや高齢者体験などを一緒にやっている。一小でも同じように協力することができる。
	会長	・地域のことについては、私たちの方が専門家なので、子ども達から声があれば、協力できると思う。どんどん私たちを利用してほしい。
	委員	・今年もとても楽しい会だった。どの学年も1年生のためにと頑張った姿が見られて素敵だった。1年生も、この短い期間で、ダンスを覚えて披露したのはとても立派だった。

○今後の予定	委員	・ 6 年生が素晴らしかった。去年とはまたカラーが違ってユーモアのあるリーダーシップを見せてくれた。一小クイズなども、大いに盛り上がっていた。
○終わりの言葉	教頭	資料のとおり 運動会については、また別途ご案内する。
	教頭	

傍聴人 0 人（発言者数 0 人）